

資料編

■令和6年度 基本計画見直しに伴うアンケート集計結果からの分析

令和6年4月に上伊那に在住の20歳以上の方（上伊那全体から約3,000世帯を無作為に抽出、内駒ヶ根市520世帯）にごみ・資源化に関する調査を行い、別紙集計結果のとおりとなりました。以下、結果から上伊那と当市の回答内容を比較、分析し、基本計画の取り組みに繋がめます。

問2（1）指定ごみ袋購入チケットの年間配布枚数で足りましたか。（2）【（1）でチケットが「足りた・余った」とした世帯へ】年度末にチケットは何枚余りましたか。

・問2（1）の設問に対して87%の世帯が「足りた・余った」と回答しています。また（2）の設問に対して「余った」としている世帯のうち、「2枚以上余った」と回答している世帯が53.8%であり、大部分の世帯が当初の配布枚数で足りていると回答していません。このことから、配布しているチケットの枚数は概ね適正枚数であると考えられます。

問2（3）【（1）でチケットの配布枚数が「足りなかった」とした世帯へ】何枚くらい足りなかったですか。

・問2（3）の設問に対して「複数枚足りなかった」と回答した世帯が96.7%と多く、「5枚以上足りなかった」としている世帯が30%と上伊那より高い割合となっています。「足りなかった」としている世帯では家庭ごみの他に庭木の剪定枝を燃えるゴミとして排出していることが考えられるため、ごみの減量化、資源化に向けた市の新しい取り組みとして、剪定枝のウッドチップ化等の取り組みを進める必要があります。

問3（1）①（燃やせるごみ）、②（燃やせないごみ）ごみの分別収集で迷うことはありませんか。

・問3（1）①の設問に対して「燃やせるごみの分別でよく迷う」、「ときどき迷う」と回答した世帯が39%、②の設問に対して「燃やせないごみの分別でよく迷う」、「ときどき迷う」とした世帯が47.9%となっており、ごみの分別に迷う世帯の割合が高くなっています。市の取り組みとして資源物、ごみのガイドブックをより分かりやすいものに変えていく必要があります。

問3（2）② ①で「1」以外と回答した方にお尋ねします。当てはまるものを選択してください。（複数選択可）

・問3（2）②の設問に対して「洗うなどの排出ルールを守るのが面倒」と回答した世帯が48%と高い割合になっています。市の取り組みとして、令和7年4月からの製品プラスチックと容器包装プラスチックの一括回収に向けた広報と合わせて、あらためて一括回収の目的（再商品化）を理解いただくよう広報していく必要があります。

問3（3）生ごみの処理についてお尋ねします。

問4（3）ごみの減量化や資源化で、普段から心がけていることを選択してください。

・問3（3）の設問に対して「自家処理をしている（農地還元・生ごみ処理機等）」と回答した世帯が38.3%また、問4（3）の設問に対して、「生ごみの資源化をしている」と回答した世帯が33%といずれも上伊那と比較して高い割合になっています。これは、当市で行っている生ごみ処理機、生ごみ処理容器の購入に対して行っている補助が少しずつ自家処理（資源化）に繋がっていることが考えられます。今までの補助制度の取り組みを継続していく必要があります。

問3（4）リチウムイオン電池についてお尋ねします。

①バッテリーで動く充電式の小型家電製品にリチウムイオン電池が使用されていることを知っていましたか。②小型家電製品やリチウムイオン電池の正しい出し方を知っていますか。③小型家電製品やリチウムイオン電池を出されるときはどのように処理していますか。

・問3（4）①の設問に対して、「知らなかった」と回答した世帯が39.4%、②の設問に対して「知らなかった」と回答した世帯が46.7%となっています。また、③の質問に対して、「小型家電製品や電池の回収日、役場設置の回収ボックス等に出している」と回答した世帯が55.1%となっており、いずれも上伊那と比較して低い割合となっています。また、「処分に困っている」、「出し方が分からずたまっている」とした世帯の回答もあることから、市の新たな取り組みとして、小型家電回収BOXを設置し、一括回収への取り組みを進めていく必要があります。

令和6年度 基本計画見直しに伴う
ごみ・資源物に関するアンケート集計結果

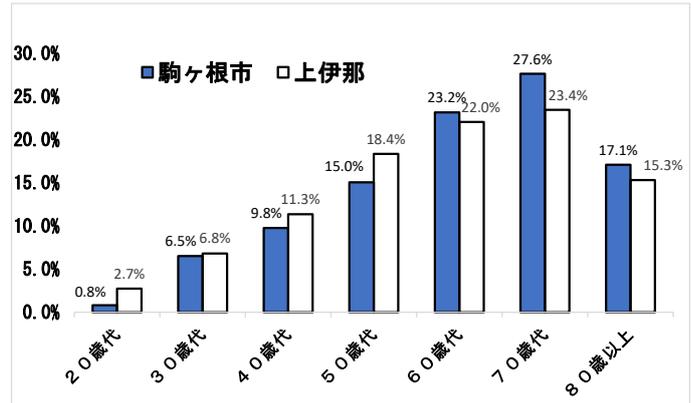
調査概要

	駒ヶ根市	上伊那
1 調査対象世帯数	520	3,056
2 調査方法	郵送配布・郵送回収による郵送調査	
3 実施期間	令和6年4月	
4 回収率	47.31%	47.20%
	246/520	1441/3056

【問1】あなたとあなたの世帯についてお尋ねします。

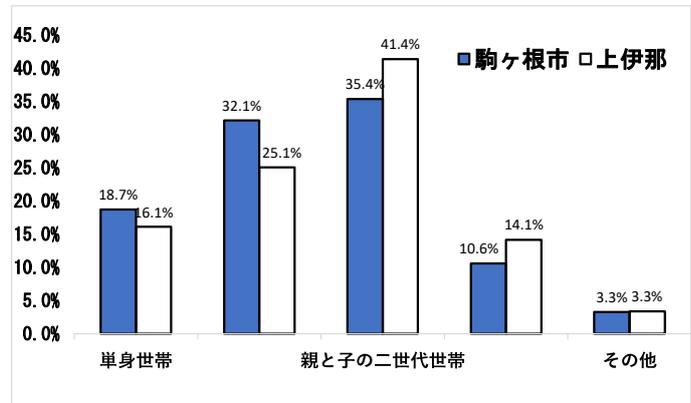
(1) あなたの年齢を教えてください。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
20歳代	2	0.8%	39	2.7%
30歳代	16	6.5%	98	6.8%
40歳代	24	9.8%	163	11.3%
50歳代	37	15.0%	264	18.4%
60歳代	57	23.2%	317	22.0%
70歳代	68	27.6%	337	23.4%
80歳以上	42	17.1%	220	15.3%
計	246	100%	1,438	100%



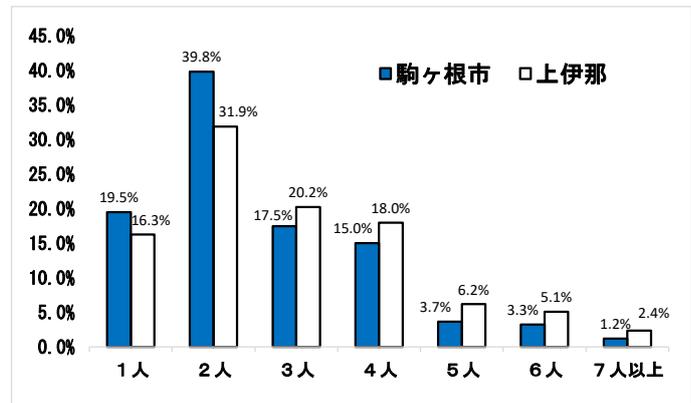
(2) あなたのご家庭はどのような家族構成ですか。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
単身世帯	46	18.7%	231	16.1%
夫婦だけの一世帯世帯	79	32.1%	360	25.1%
親と子の二世帯世帯	87	35.4%	594	41.4%
親と子と孫の三世帯世帯	26	10.6%	203	14.1%
その他	8	3.3%	48	3.3%
計	246	100%	1,436	100%



(3) あなたを含めた世帯人数を教えてください。

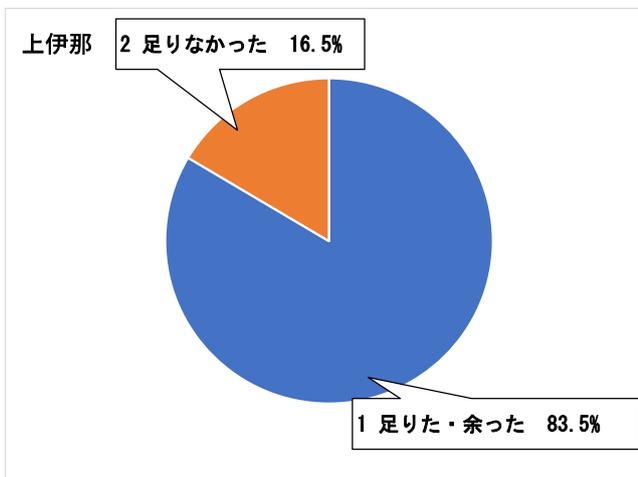
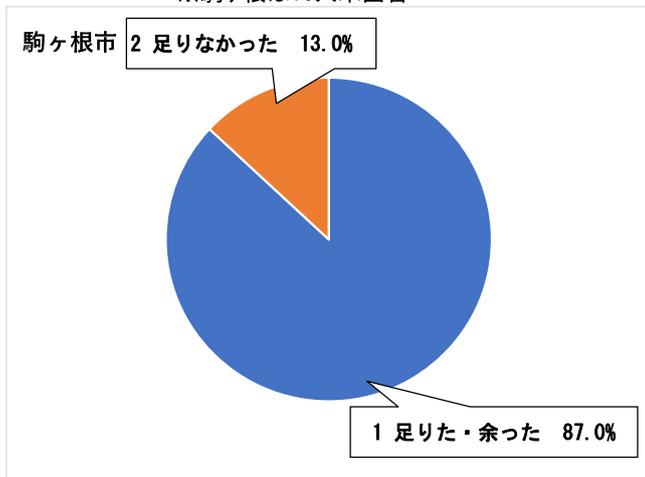
回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
1人	48	19.5%	234	16.3%
2人	98	39.8%	459	31.9%
3人	43	17.5%	291	20.2%
4人	37	15.0%	259	18.0%
5人	9	3.7%	89	6.2%
6人	8	3.3%	73	5.1%
7人以上	3	1.2%	34	2.4%
計	246	100%	1,439	100%



【問2】燃やせるごみ袋及び燃やせないごみの指定ごみ袋を購入するために必要な「指定ごみ袋購入チケット(以下、「チケット」と言います。)」についてお尋ねします。
 (1) 年間配付枚数で足りましたか。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
1 足りた・余った	200	87.0%	1,167	83.5%
2 足りなかった	30	13.0%	230	16.5%
計	230	100%	1,397	100%

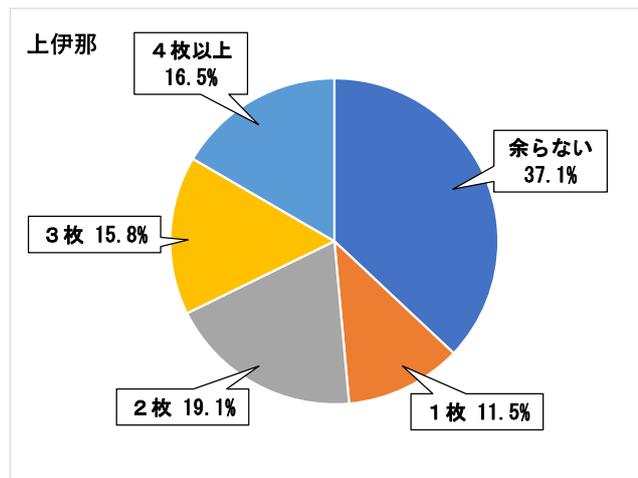
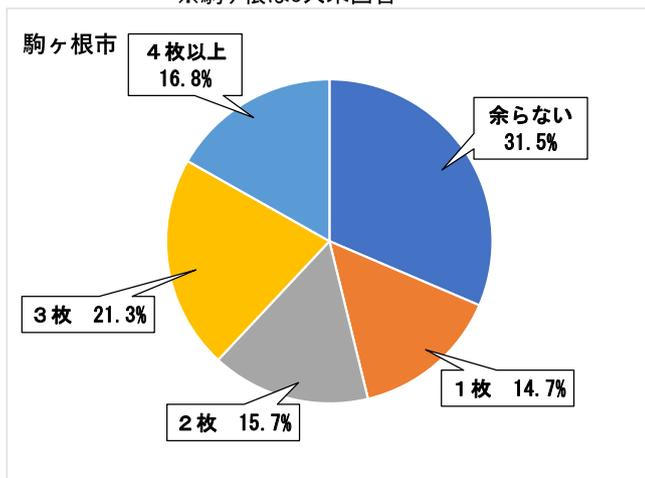
※駒ヶ根は16人未回答



(2) 1で「1 足りた・余った」とお答えになった方にお尋ねします。
 年度末にチケットは何枚余りましたか。

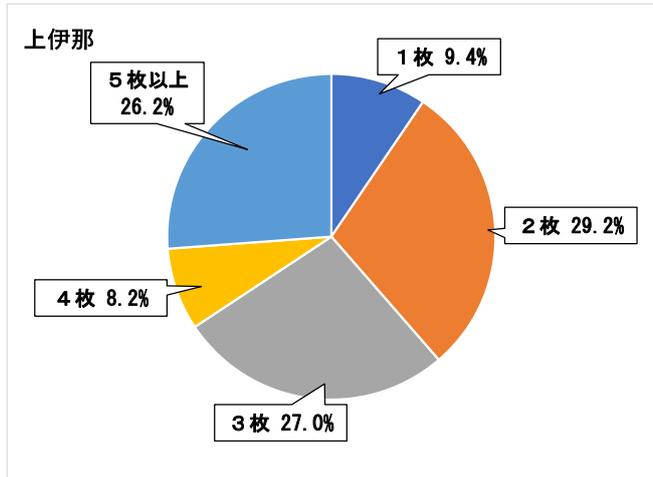
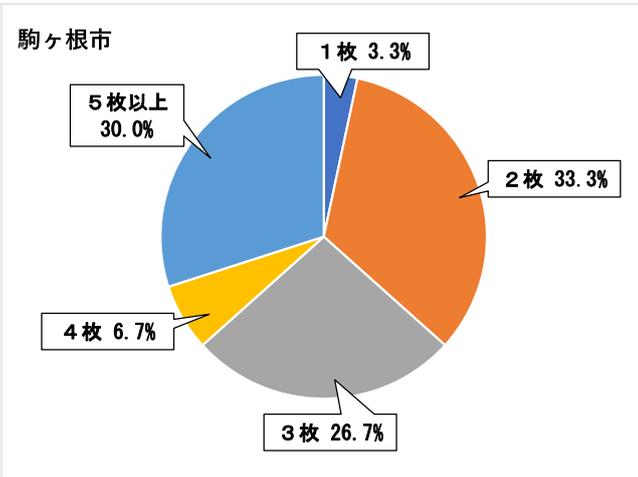
回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
余らない	62	31.5%	428	37.1%
1枚	29	14.7%	133	11.5%
2枚	31	15.7%	221	19.1%
3枚	42	21.3%	182	15.8%
4枚以上	33	16.8%	191	16.5%
計	197	100%	1,155	100%

※駒ヶ根は3人未回答



(3)1で「2 足りなかった」とお答えになった方にお尋ねします。
何枚くらい足りなかったですか。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
1枚	1	3.3%	22	9.4%
2枚	10	33.3%	68	29.2%
3枚	8	26.7%	63	27.0%
4枚	2	6.7%	19	8.2%
5枚以上	9	30.0%	61	26.2%
計	30	100%	233	100%



【問3】ごみの分別・収集についてお尋ねします。

(1) ごみの分別で迷うことはありますか。

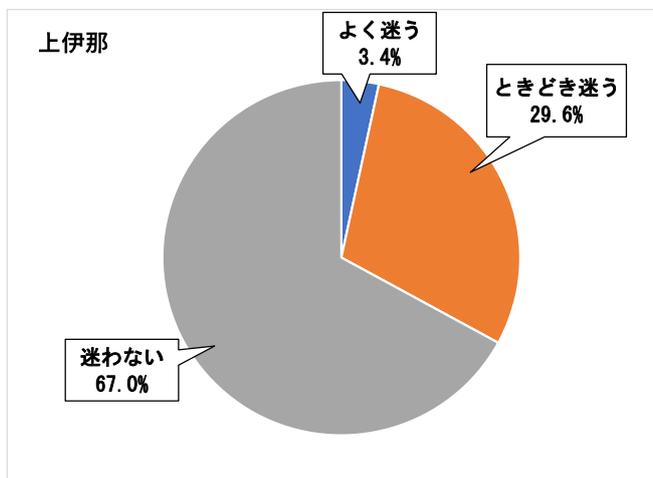
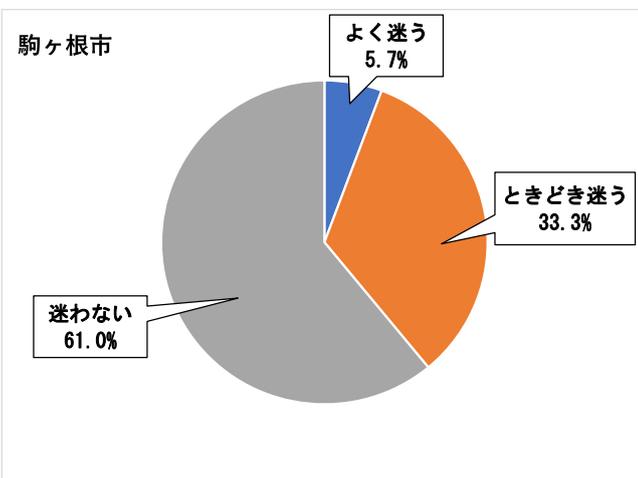
① 燃やせるごみ（赤の文字の袋）

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
よく迷う	13	5.7%	47	3.4%
ときどき迷う	76	33.3%	413	29.6%
迷わない	139	61.0%	936	67.0%
計	228	100%	1,396	100%

※駒ヶ根は18人未回答

迷われる理由をご記入ください(駒ヶ根市の回答から主な意見を抜粋)

- ・資源プラを分別する場合、汚れの程度によって資源プラで良いのか可燃ごみが良いのかわからないときがある。
- ・おもちゃ(プラスチック製)を可燃ごみに入れてよいのかわからない。
- ・金属ファスナーがついたバック等を可燃ごみに入れてよいのかわからない。



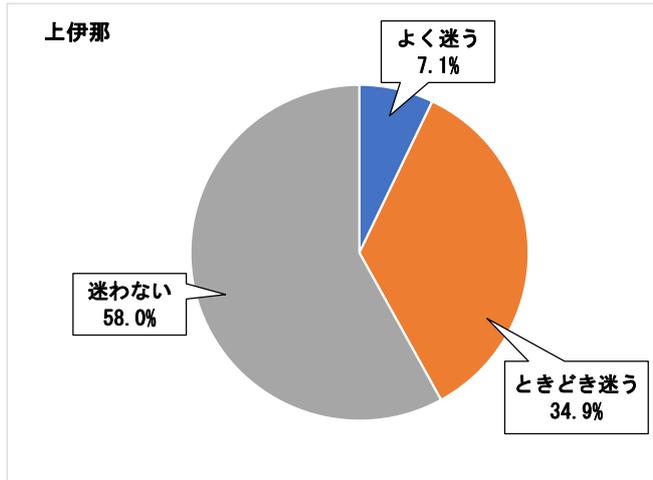
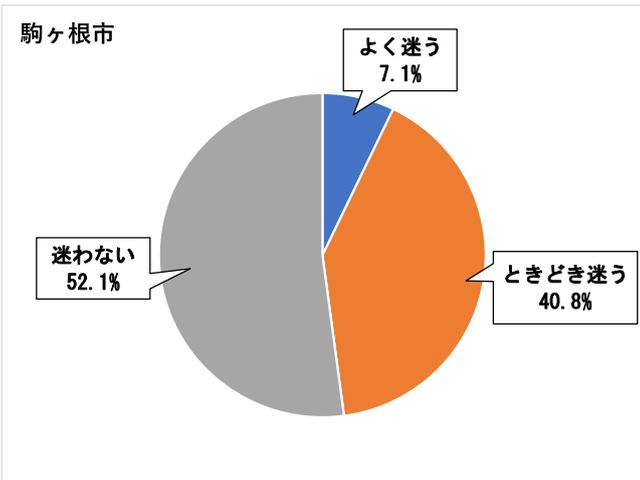
② 燃やせないごみ（青の文字の袋）

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
よく迷う	17	7.1%	99	7.1%
ときどき迷う	97	40.8%	487	34.9%
迷わない	124	52.1%	810	58.0%
計	238	100%	1,396	100%

駒ヶ根市は8人未回答

迷われる理由をご記入ください(駒ヶ根市の回答から主な意見を抜粋)

- ・燃やせるごみが混在している商品も不燃ごみとしていれてよいのかわからない。
- ・ビンを捨てる際、リサイクルできるものなのかどうかかわからない。
- ・金属、ガラス、瀬戸物等すべて混ぜて青色袋に入れてよいのかわからない。
- ・汚れ具合によっては出してはいけないときがあるのかがわからない。

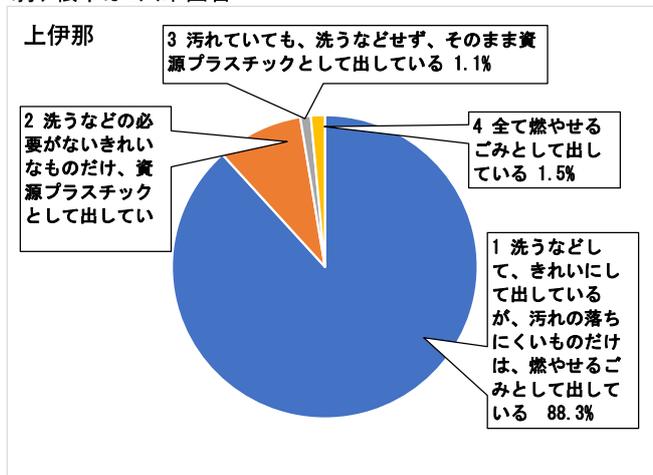
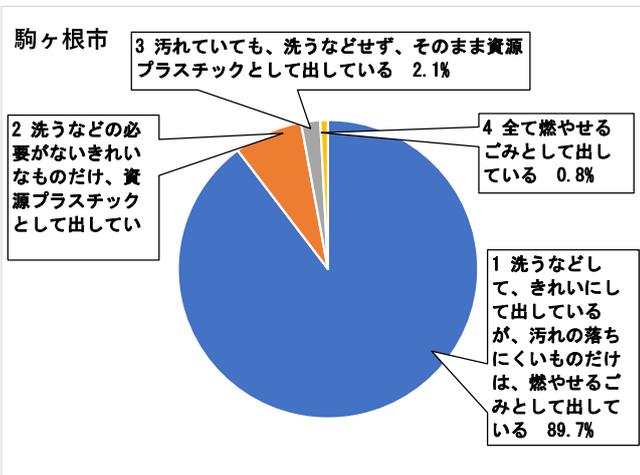


(2) 資源プラスチック(紫の文字の袋)についてお尋ねします。

- ① ブラマークのあるプラスチック製容器包装をどのように処理されていますか。
より近いものを選択してください。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
1 洗うなどして、きれいにして出しているが、汚れの落ちにくいものだけは、燃やせるごみとして出している	218	89.7%	1,259	88.3%
2 洗うなどの必要がないきれいなものだけ、資源プラスチックとして出している	18	7.4%	130	9.1%
3 汚れていても、洗うなどせず、そのまま資源プラスチックとして出している	5	2.1%	16	1.1%
4 全て燃やせるごみとして出している	2	0.8%	21	1.5%
計	243	100%	1,426	100%

駒ヶ根市は3人未回答

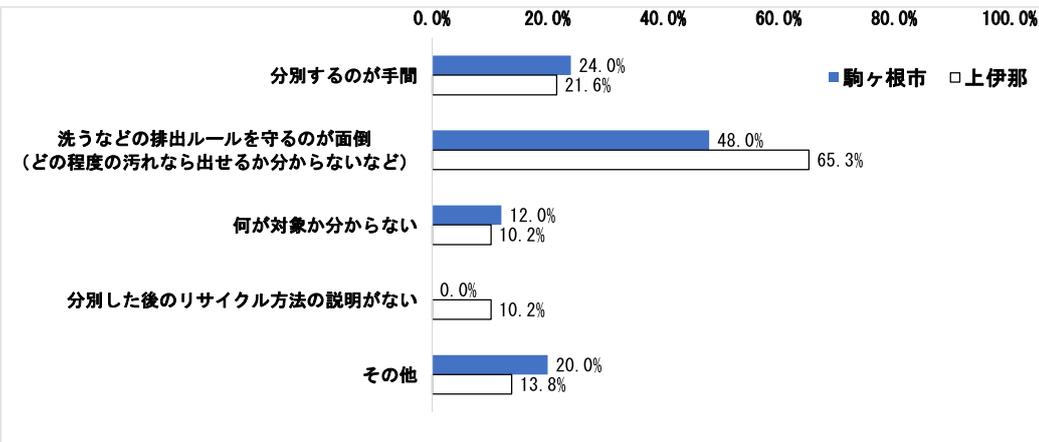


② ①で「1」以外 とお答えになった方にお尋ねします。当てはまるものを選択してください。(複数選択可)

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
分別するのが手間	6	24.0%	36	21.6%
洗うなどの排出ルールを守るのが面倒 (どの程度の汚れなら出せるか分からないなど)	12	48.0%	109	65.3%
何が対象か分からない	3	12.0%	17	10.2%
分別した後のリサイクル方法の説明がない	0	0.0%	17	10.2%
その他	5	20.0%	23	13.8%
①で「1」以外を選んだ方の数	25		167	

「その他」を選んだ方(駒ヶ根市の回答から主な意見を抜粋)

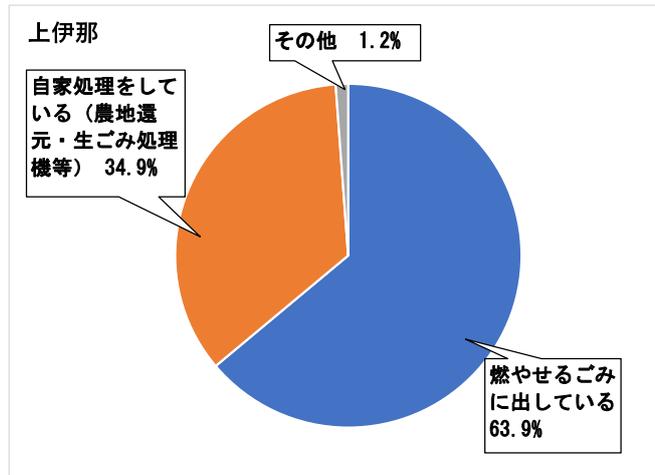
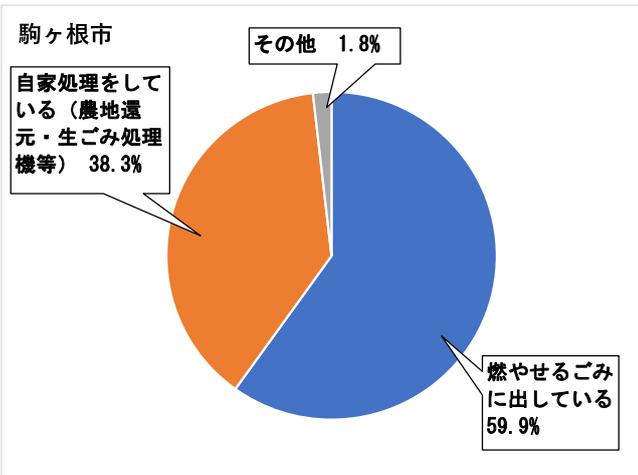
・業者に持ち込んでいるため。(自治会未加入により集積所に出せず、ごみの収集業者に直接持ち込んでいるものと推測)



(3) 生ごみの処理についてお尋ねします。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
燃やせるごみに出している	133	59.9%	872	63.9%
自家処理をしている(農地還元・生ごみ処理機等)	85	38.3%	477	34.9%
その他	4	1.8%	16	1.2%
計	222	100%	1,365	100%

駒ヶ根市は24人未回答

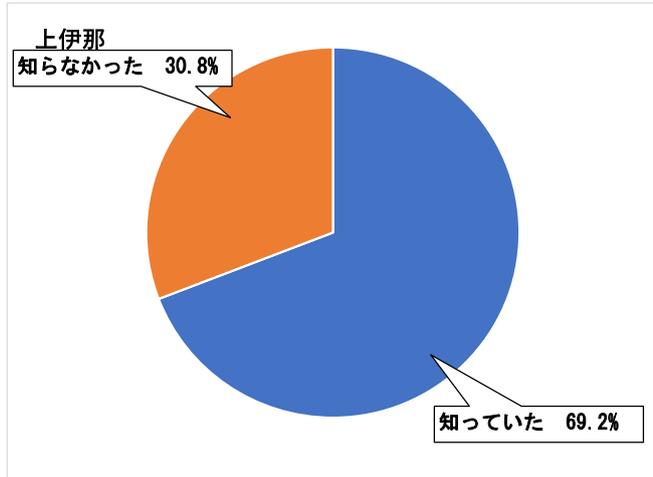
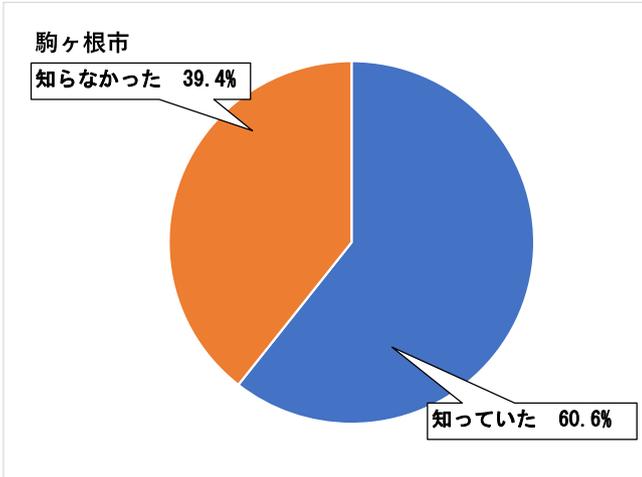


(4)リチウムイオン電池についてお尋ねします。

① バッテリーで動く充電式の小型家電製品には、リチウムイオン電池が広く一般的に使用されていることを知っていましたか。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
知っていた	134	60.6%	938	69.2%
知らなかった	87	39.4%	418	30.8%
計	221	100%	1,356	100%

駒ヶ根市は25人未回答



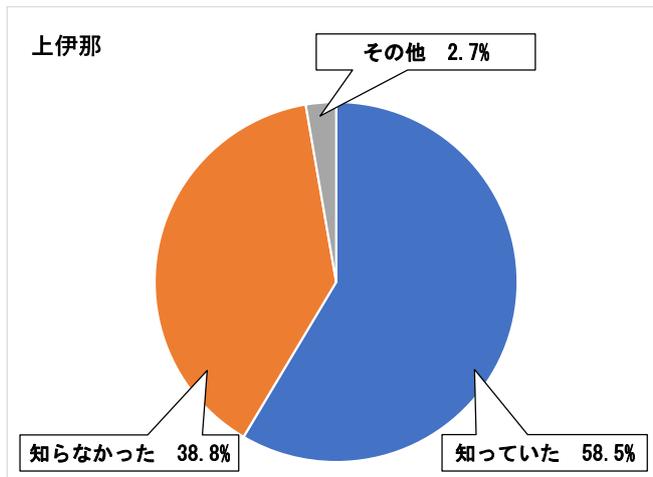
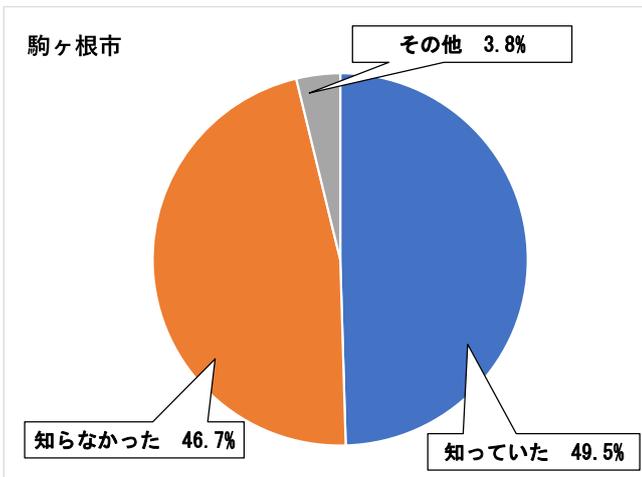
② 小型家電製品やリチウムイオン電池の正しい出し方を知っていましたか。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
知っていた	105	49.5%	784	58.5%
知らなかった	99	46.7%	520	38.8%
その他	8	3.8%	36	2.7%
計	212	100%	1,340	100%

駒ヶ根市は34人未回答

「その他」を選んだ方(駒ヶ根市の回答から主な意見を抜粋)

- ・家族に聞いて出している。
- ・知っているが、分解方法がわからない小型家電もあると思われる。どこまで分解する必要があるか。



③ 小型家電製品やリチウムイオン電池を出されるときはどのように処理していますか。

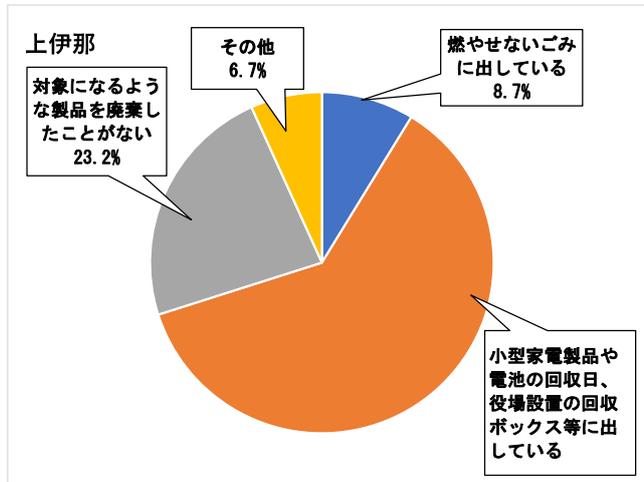
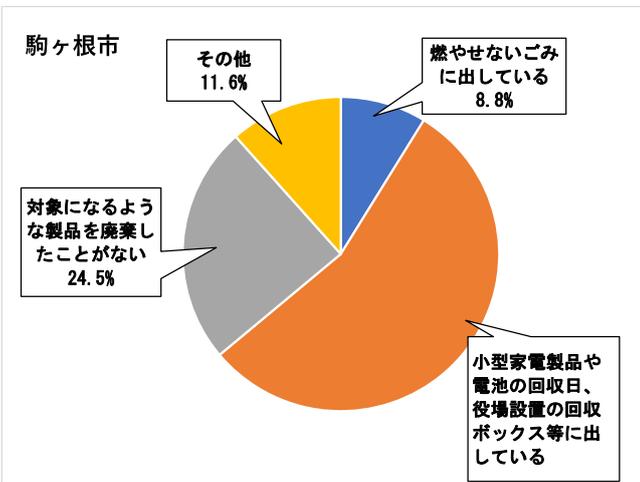
②の回答に関係なく、実際の出し方に近いものを選択してください。

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
燃やせないごみに出している	19	8.8%	117	8.7%
小型家電製品や電池の回収日、役場設置の回収ボックス等に出している	119	55.1%	824	61.4%
対象になるような製品を廃棄したことがない	53	24.5%	312	23.2%
その他	25	11.6%	90	6.7%
計	216	100%	1,343	100%

駒ヶ根市は30人未回答

「その他」を選んだ方(駒ヶ根市の回答から主な意見を抜粋)

- ・分別の簡単な実家でだしている。
- ・民間へもっていく。
- ・処分困っている。
- ・出し方がわからずたまっている。
- ・職場で処分している。
- ・製品販売店に依頼している。

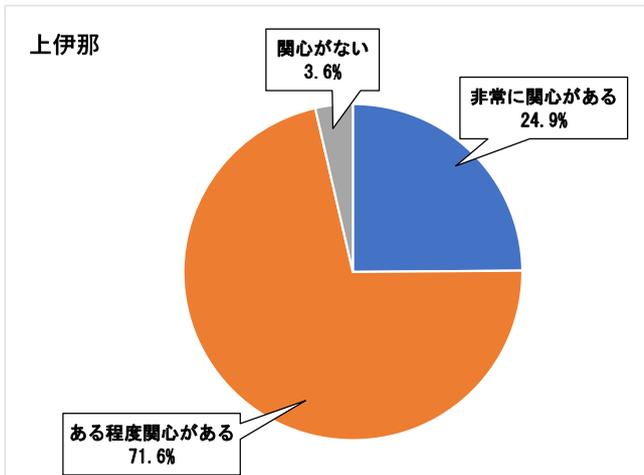
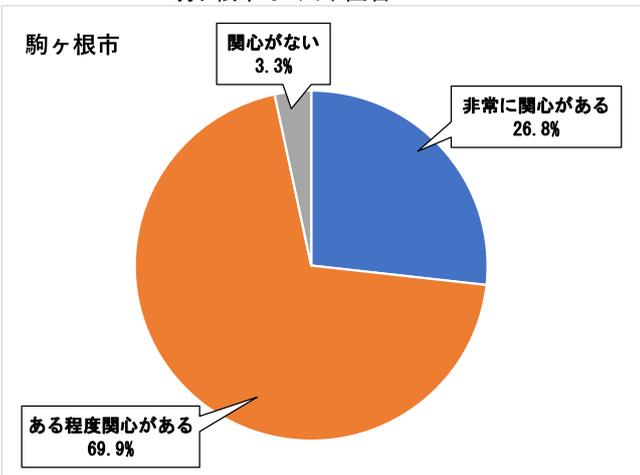


【問4】ごみの減量化や資源化についてお尋ねします。

(1)ごみの減量や資源化に関心がありますか。

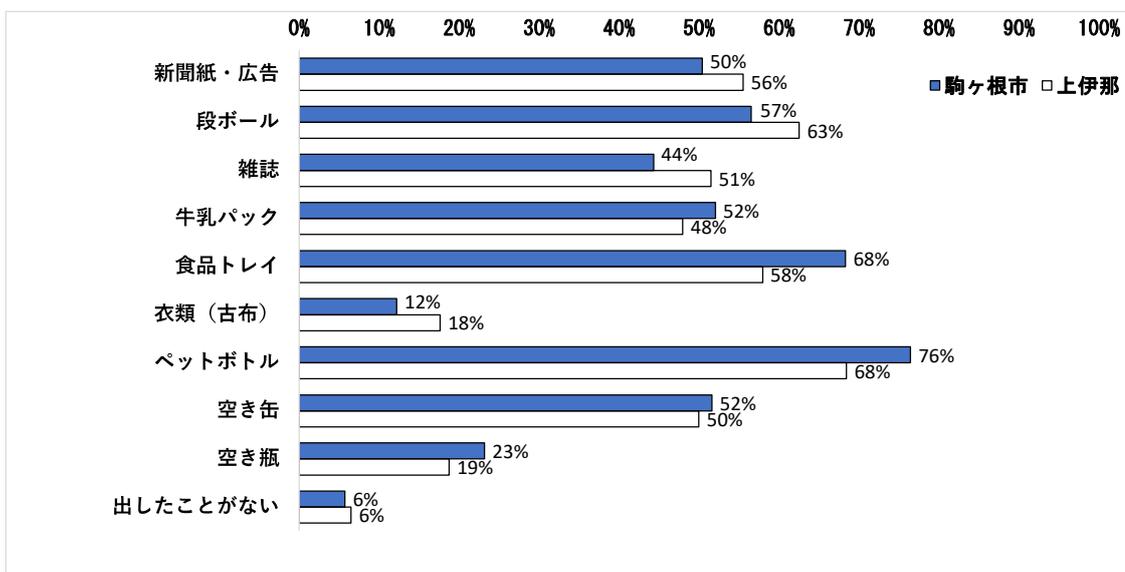
回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
非常に関心がある	64	26.8%	341	24.9%
ある程度関心がある	167	69.9%	982	71.6%
関心がない	8	3.3%	49	3.6%
計	239	100%	1,372	100%

駒ヶ根市は7人未回答



(2)スーパーなどで実施している『資源物回収(リサイクルボックス。無料のもの)』に出しているものはありますか？(複数回答可)

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
新聞紙・広告	124	50%	800	56%
段ボール	139	57%	901	63%
雑誌	109	44%	742	51%
牛乳パック	128	52%	691	48%
食品トレイ	168	68%	835	58%
衣類(古布)	30	12%	254	18%
ペットボトル	188	76%	986	68%
空き缶	127	52%	720	50%
空き瓶	57	23%	270	19%
出したことがない	14	6%	93	6%
アンケート回答者数	246		1,441	

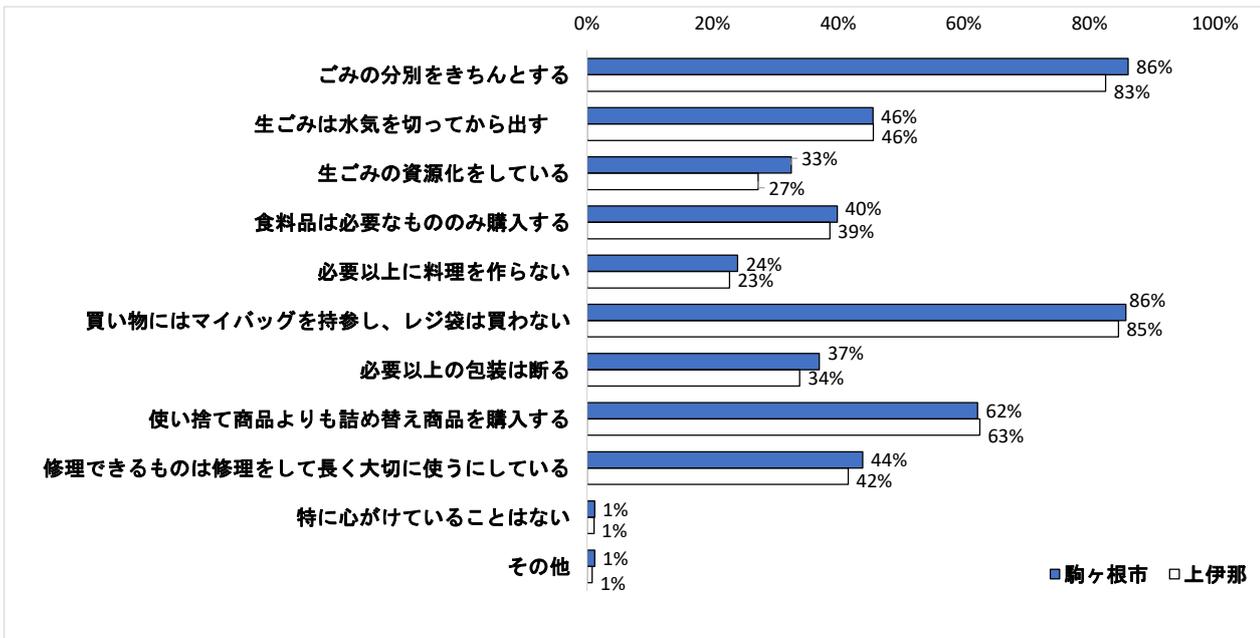


(3)ごみの減量化や資源化で、普段から心がけていることを選択してください。(複数回答可)

回答区分	駒ヶ根市		上伊那	
	回答数	割合	回答数	割合
ごみの分別をきちんとする	212	86%	1,190	83%
生ごみは水気を切ってから出す	112	46%	657	46%
生ごみの資源化をしている	80	33%	393	27%
食料品は必要なもののみ購入する	98	40%	557	39%
必要以上に料理を作らない	59	24%	327	23%
買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋は買わない	211	86%	1,219	85%
必要以上の包装は断る	91	37%	488	34%
使い捨て商品よりも詰め替え商品を購入する	153	62%	901	63%
修理できるものは修理をして長く大切に使うにしている	108	44%	599	42%
特に心がけていることはない	3	1%	16	1%
その他	3	1%	12	1%
アンケート回答者数	246		1,441	

「その他」を選んだ方(駒ヶ根市の回答から主な意見を抜粋)

- ・衣類は雑巾(ウエス)にして再利用している。
- ・生ごみは畑に埋めて肥料として使用している。



【問5】ごみ処理に関することについてお尋ねします。

日頃困っていることや感じていること、また、ごみの減量化・資源化について市町村へのご意見やアイデアがありましたらご記入ください(駒ヶ根市の回答から主な意見を抜粋)。

- ・資源物回収日・場所が少ない。
- ・分別検索が簡単にできるものがほしい。
- ・草木を堆肥化できる場所がほしい(堆肥化したら自由にもっていける)。
- ・分別が細かすぎてごみ出しが嫌になる。
- ・生ごみ乾燥機購入補助費を増額してほしい。
- ・もう少し細かい分別表がほしい。
- ・ごみ袋を出す際、記名式なものには驚いた。
- ・自治会に入っておらずごみは大田切RSに出している。今後、車が使用できなくなったらどうやってごみを出せるか心配。
- ・ごみ出し弱者の救済方法を検討すべき。
- ・個別収集してほしい(高齢化のため)。